

新年度に向けて新たな企画を検討中

街は師走のイルミネーションで華やぎはじまりましたが、今年は大きな事件続きと遠く景気回復など気持ちが内向しがちです。21世紀は冒頭から計画が立てられない不安な時代に突入したようです。こんな時、西山先生ならどう発言されただろうかと思ひながら、文庫の将来像を模索しつつ新たな企画の検討に入りました。具体化しつつあるのは以下のとおりです。

公開セミナー

まず、納得工房と共催の交流研究会、また西山卯三展と連動したセミナーも回を重ねてきましたが、会員の皆様にもっと参加していただける内容で、もう少し立地条件のよいところで出来ないかと来春をめざし検討中です。その成果も残していけるように、またNPO活動が根をおろせる基盤が築ける企画をと思っています。

資料検索ネット公開に向けて

次に、所蔵資料の活用に向けネットでアクセスできないかとその準備も始めました。

名古屋で企画展開催

「企画展—西山卯三とその時代」を名古屋でも開催しようと、運営委員海道清信を中心に準備が進められています。

建築学会東海支部都市計画委員会を主軸に、都市公団中部支社、名古屋都市センターも参加した実行委員会（委員長：三宅醇・豊橋技術科学大学教授他14名）が結成され、集りがもたれました。

企画その1として、来年1月に講演会を、その2として、7・8月に企画展+講演会が名古屋都市センターを会場に開催予定です。前回企画展で作成したパネルに加えて、名古屋圏のすまいとまちの20世紀に関するパネルを、新たにかんりの枚数をつくることも決まりました。

<企画その1>

日時 1月12日(土) 午後1:30~4:30

会場 名古屋都市センター研修室

名古屋市中区金山町1-1-1 金山南ビル11階

内容 「日本の住まいの20世紀から引き継ぐもの」

講演 松本 滋 (姫路工業大学教授)

「映像で見る日本の住まいの20世紀

—西山卯三の10万点の写真アーカイブから」

対談 松本 滋 + 佐藤圭二 (中部大学教授)

「すまいとまちの過去・現在・未来」

主催 (財)日本建築学会東海支部

共催 (財)名古屋都市センター

<企画その2>

7・8月に企画展+講演会

★詳細は決定次第ご案内します。

も く じ

<トピックス>

生活データから住まいを見つめる 高城亮一 2

■ 文庫で企画編集した出版物一覧 ■ 5

<西山先生と私>

西山先生と考現学 西川幸治 6

<6/9 交流研究会まとめ>

高齢者・障害のある人の健やかな生活をささえる 馬場健一 8

<5/26 セミナーまとめ>

公営住宅(51C型)のリフォームの手法 竹原義二 12

<会員だより>

一つの区切りとこれから 加藤由利子 18

小松原でみなとづくりNPOの設立に取り組む 杉原五郎 18

<文庫資料>

建築アーカイブの重要性 加藤雅久 19

